

〔別 紙〕

00228

様式1

事業報告書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人周済会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県岡崎市竜泉寺町字黒土55番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和57年 8月20日

- (4) 設立登記年月日 昭和57年 9月 1日

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
介護老人 保健施設	介護老人保健施設 ヴィラ葵	愛知県岡崎市竜泉寺町字黒土5 5番地	入所定員 100名 通所定員 25名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月25日 令和2年度決算の決定

” 役員報酬総額の決定

令和 4年 3月28日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

” 令和4年度の借入金額の最高限度額の決定

注) (5) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

## 様式 3 - 1

法人名 医療法人周済会

※医療法人整理番号 00228

所在地 愛知県岡崎市竜泉寺町字黒土 5 5 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	195,275	I 流 動 負 債	16,455
現金及び預金	118,005	支払手形	
事業未収金	75,438	買掛金	
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	1,310	未払金	
前渡金		未払費用	11,213
前払費用	942	未払法人税等	202
その他の流動資産	△ 421	未払消費税等	
II 固 定 資 産	455,298	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	441,009	預り金	5,039
建物	397,889	前受収益	
構築物	2,184	〇〇引当金	
医療用器械備品	575	その他の流動負債	
その他の器械備品	3,122	II 固 定 負 債	415,892
車両及び船舶	2,888	医療機関債	
土地	34,348	長期借入金	415,892
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		〇〇引当金	
2 無 形 固 定 資 産	3,232	その他の固定負債	
借地権		負債合計	432,347
ソフトウェア	2,233	純資産の部	
その他の無形固定資産	998	科 目	金 額
3 その他の資産	11,056	I 出 資 金	29,200
有価証券	70	II 積 立 金	189,026
長期貸付金		別途積立金	292,500
役員等長期貸付金		繰越利益積立金	△ 103,473
長期前払費用		III 評価・換算差額等	0
繰延税金資産		その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	10,986	繰延ヘッジ損益	
資産合計	650,574	純資産合計	218,226
		負債・純資産合計	650,574

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること

## 様式 4 - 1

法人名 医療法人周済会

※医療法人整理番号 00228

所在地 愛知県岡崎市竜泉寺町字黒土 5 5 番地

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		505,327
2 事業費用		
(1) 事業費	496,904	
(2) 本部費		496,904
本来業務事業利益		8,422
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		8,422
II 事業外収益		
受取利息	40	
その他の事業外収益	1,766	1,806
III 事業外費用		
支払利息	5,312	
その他の事業外費用	20	5,333
経常利益		4,894
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		0
税引前当期純利益		4,894
法人税・住民税及び事業税	208	
法人税等調整額		208
当期純利益		4,685

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人周済会  
所在地 愛知県岡崎市竜泉寺町字黒土 5 5 番地

※医療法人整理番号 00228

財 産 目 録  
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 650,574 千円 ✓  
2. 負 債 額 432,347 千円 ✓  
3. 純 資 産 額 218,226 千円 ✓

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	195,275 ✓
B 固 定 資 産	455,298 ✓
C 資 産 合 計 (A + B)	650,574 ✓
D 負 債 合 計	432,347 ✓
E 純 資 産 (C - D)	218,226 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人同済会  
所在地 愛知県岡崎市竜泉寺町字墨土55番地

※監査法人監理番号 00228

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	齋藤忠夫	技師	当法人理事	資金の借入	0	長期借入金	40,000

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

利息1%は銀行からの借入金利を参考に決定している。無期限、返済金額については双方協議のうえ決定している。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人周済会

理事長 齋藤孝夫 殿

私は、医療法人周済会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月 2日

医療法人周済会

監事 内田 安彦